



はじめに

HZ研究会としてスタートした本研究会は、第5回からHZ・S研究会と名称変更し、第7回を迎えました。これまでは、帯状疱疹・単純ヘルペスに対する診断、治療を中心としたテーマを多く取り扱ってきましたが、第7回は2014年10月の水痘ワクチンの定期接種化、あるいは将来的な帯状疱疹ワクチンの承認を踏まえ、「帯状疱疹の疫学動向」をテーマとしました。今回、水痘・帯状疱疹の基礎及び臨床に精通したエキスパートが集まり、ヘルペスウイルスの免疫回避機構、最新の疫学動向、今後のワクチンの影響について、非常にレベルの高い討論が期待されます。はたして、日本の水痘患者・帯状疱疹患者は減るのか、増えるのか、臨床医の先生方にもとても興味深い研究会になるのではないかと考えます。

川島 眞